

組託争議ニ関シ其後、状況左ノ通ニ有之

記

一、事業主側

會社側ニアリテハ前報ノ如ク従業員ニ対スル解雇手當郵送ハ重役間ニ異論アリテ未夕發送スルニ至ラズ其後何等対策ヲ講セズ推移ニ任セル状態ナリ

二、争議団側

争議団本部ニテハ連日百四十名位集合シ指導者ニヨリ統一ヲ圖リツ、アルカ

ハ九月十四日右ニ特選團員高橋專太郎外八名ハ家族

(小兒多シ)約五十名ヲ狩出しニ隻ノモノヲ一掃ニ

介乘セシメ荒川放水路方面ニピクニハクヲ行ヒ右

五時頃引揚ケタリ

(2) 左日前十一時頃争議団本部前ニ於テ附近ノ小兒約

三十名ヲ集合セシメ謝辞ヲ年フ口団出勤ヲ佞想セ

シメ寫真ヲ撮影セシメトニタル下記ノ者ヲ所懸

署ニ檢束取調ヘタルリトハ本月九日東京毎夕新聞

ニ掲載セラレタルリトハ本年団出勤ナシ(既報)

事項カ社会ノ注目ヲ引キタルニヨリ故ラニ新聞宣

傳ニヨリ松大ヲ過ラセリトナル首腦部ノ策動ト認

メラル

(3) 九月十一日労農党ヨリ全國大衆党ニ対シ大島製鋼

(労働)東京鋼板(大衆)面争議、共同斗争ノ申込ニヨ